

基本方針

経営基盤の強化

重点戦略

人材戦略・ガバナンス戦略・組織戦略

経営基盤を強化し、百五銀行グループの企業価値を向上させることで、ステークホルダーからの期待にお応えします。

人材戦略

若手行員の早期戦力化、コンサル人材の育成、デジタル人材の育成に注力し、地域に役立つプロフェッショナル人材の育成を図っていきます。

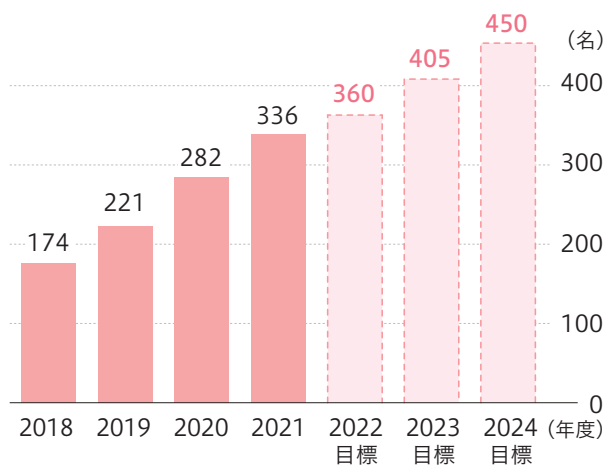
コンサル人材の育成

グリーン&コンサルバンクグループをめざすなかで欠かすことのできない専門知識を有したコンサル人材の育成を図ります。

2022年3月31日までは、FP1級技能士、CFP、中小企業診断士の3資格で300人体制を目標としておりましたが、現在は税理士、社会保険労務士、証券アナリスト、公認内部監査人の4資格を加えた計7資格をプロフェッショナル資格として450名体制をめざしています。

行員5人に1人がプロフェッショナル資格を保有する体制をめざすとともに、実践的な研修制度の拡充、自己啓発の促進、異業種派遣研修等によって、お客さまの真のニーズにお応えできる実力を兼ね備えたコンサル人材を育成します。

■ プロフェッショナル資格保有者数



39

デジタル人材の育成

金融DXに対応するべく、デジタル人材を育成します。2021年度は、金融DXに関する基礎知識を理解するため、全行員が動画研修を受講しました。加えて、金融DXを実体験できる業務アプリ開発体験講座を設け、約350名の行員が実際のアプリ開発にチャレンジしました。

2022年度は、具体的な知識習得のため、国家試験である「ITパスポート」を推奨します。具体的には、中期経営計画内にて500名体制を構築し、当行におけるデジタルリテラシー向上を図っていきます。

また、各種研修や外部出向により専門的スキルの習得に取り組むとともに、実際の業務を通じて統計データを利活用できるスキルを習得する研修を新設するなど、金融DXに対応していけるデジタル人材を育成します。

